

平岡調理・製菓専門学校

成績評価の基準・方法

・科目修了の認定は、考査（筆記又は口述による試験、その他適当な方法）により実施の上、合格した者にはその科目の修了を認め単位を与える。

・考査は、各期末に行いその結果は100点満点をもって表し、60点以上を合格、59点以下を不合格とする。

・各科目の得点による評定は次の評価で表示する。

80点以上	優
70点以上80点未満	良
60点以上70点未満	可
60点未満	不可

・病気、その他やむをえない事由で定期考査を受験できなかった者に対しては追試験を行うことがある。

・科目修了の認定は、各教科科目の2/3以上の出席がなければならない。遅刻、早退については3回につき1日の欠席とみなす。

成績評価について客観的な指標の算出方法

・前期学期末

前期終了時に、前期に履修した必修科目の成績（点数）と授業時間数から、加重平均点を算出する。学科内の学年ごとに順位付けし成績の分布状況を把握している。

・年度末

後期終了時に、前後期に履修した必修科目の成績（点数）と授業時間数から、加重平均を算出する。学科ごと学年ごとに順位付けし成績の分布状況を把握している。

卒業・進級の認定基準

進級するためには、次の要件をすべて満たさなければならない。

- 1 1年次の所定の課程を修了する。
- 2 所定の納付金を納入する。

下記をすべて満たすものを卒業と認定する。

- 1 必修科目の授業をすべて合格する。
- 2 必修の実習科目の実技試験のすべてに合格する。
- 3 既定の出席日数をみたす。
- 4 授業料その他校納金を納めている。